

総合歯科医学6（内科学）

■授業日程

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
内科学 1	植草康浩	治療の基礎・基本 手技	ア 留意すべき疾患 ス 患者管理の基本	b 全身管理に留意すべき疾患・対象（皮膚・粘膜疾患、呼吸器疾患、循環器疾患、消化器疾患、血液・造血器・リンパ系疾患、泌尿器・生殖器疾患、精神疾患、神経疾患、内分泌疾患、免疫・アレルギー性疾患、感染症、小児疾患など）	歯科治療時に留意・把握すべき患者の状態を理解し、治療の必要性を判断する。必要の際は医科との連携の下適切な処置を取れる	過去に他学年で習得した内科学の内容に目を通しておく事 E-6-①② 必修11-ス-b 総論 VII-1-エ-a ~m
内科学 2	植草康浩	治療の基礎・基本 手技	ア 留意すべき疾患 ス 患者管理の基本	b 全身管理に留意すべき疾患・対象（皮膚・粘膜疾患、呼吸器疾患、循環器疾患、消化器疾患、血液・造血器・リンパ系疾患、泌尿器・生殖器疾患、精神疾患、神経疾患、内分泌疾患、免疫・アレルギー性疾患、感染症、小児疾患など）	歯科治療時に留意・把握すべき患者の状態を理解し、治療の必要性を判断する。必要の際は医科との連携の下適切な処置を取れる	過去に他学年で習得した内科学の内容に目を通しておく事 E-6-①② 必修11-ス-b 総論 VII-1-エ-a ~m
内科学 3	植草康浩	治療の基礎・基本 手技	ア 留意すべき疾患 ス 患者管理の基本	b 全身管理に留意すべき疾患・対象（皮膚・粘膜疾患、呼吸器疾患、循環器疾患、消化器疾患、血液・造血器・リンパ系疾患、泌尿器・生殖器疾患、精神疾患、神経疾患、内分泌疾患、免疫・アレルギー性疾患、感染症、小児疾患など）	歯科治療時に留意・把握すべき患者の状態を理解し、治療の必要性を判断する。必要の際は医科との連携の下適切な処置を取れる	過去に他学年で習得した内科学の内容に目を通しておく事 E-6-①② 必修11-ス-b 総論 VII-1-エ-a ~m
内科学 4	植草康浩	治療の基礎・基本 手技	ア 留意すべき疾患 ス 患者管理の基本	b 全身管理に留意すべき疾患・対象（皮膚・粘膜疾患、呼吸器疾患、循環器疾患、消化器疾患、血液・造血器・リンパ系疾患、泌尿器・生殖器疾患、精神疾患、神経疾患、内分泌疾患、免疫・アレルギー性疾患、感染症、小児疾患など）	歯科治療時に留意・把握すべき患者の状態を理解し、治療の必要性を判断する。必要の際は医科との連携の下適切な処置を取れる	過去に他学年で習得した内科学の内容に目を通しておく事 E-6-①② 必修11-ス-b 総論 VII-1-エ-a ~m

指導教員：植草康浩